

【コントローラーレスのクイック触覚フィードバックキーボード】 Microsoft

①要約：

このアイデアは、Microsoft の Surface キーボードにおいて、従来のメカニカルな機構を使用せずに、 piezo素子を用いてキーボードのタッチ感を向上させる発明です。

②目的：

キーボードを薄型化しながら、従来のメカニカルなタッチ感を再現することを目的としています。

③新規性：

従来のメカニカルな機構を持たない piezo素子をキーボードに導入することで、従来の限界を超えた薄型化と高性能を実現している点が新規性として挙げられます。

④独自性：

Microsoft の Surface キーボードにおいてこの技術が採用されており、他社にはない独自のタッチ感を提供しています。

⑤経済価値：

キーボードが薄くなっているため、製品全体の薄型化と軽量化に貢献し、利用者にとって持ち運びやすく使いやすい製品を提供している点が経済価値として挙げられます。また、故障時の修理や交換手続きも容易であり、製品の維持管理コストを削減しています。